

13

十月二十三日
○
九
ワ
ワ

軍司令官

参謀長



0800

普通

一月二日一六五五受付

23

第一組

軍參謀長

京城

0801

又電第 一九九號

植村參謀以下米軍、西村中隊ノ警備ニ於テハ
 九月長期ニ付テハ、其ノ想狀ナク、
 米軍ト於テ今迄、亦、
 其ノ想狀ニ付テハ、
 右種中隊ニ付テハ、米軍、
 又、
 又、
 又、

植村

中隊

参考
大用



0802

至急

十三日

一文

20

一組

軍之少尉長

京城

久電幕一九六號

卷山三務ノ勞務力ニ服シアル部隊別人員及

勞務力ノ種類 現在ノ患者數別種 苛酷ナル

懷役ノ事項(成可詳細ニ) 至急承リ度

二通電足 卷山、大田

0803

至急

二十六。

軍參謀長

一、十月二十三日乗船セルモノ左ノ如シ

間宮丸 一二三五名

会寧丸 一〇〇一名

カツホシ丸 一三三〇名

カムラ丸 一五〇名

大西丸 一九二名

計三八一八名(何シモ云多向)

二、釜山滞留者、不乗船人員日ト衣糧不足ス

釜山組

0804

緊急

24. 09. 00

24. 15. 55

(16)

一紙

軍参謀長

麗展要電(連)

麗展水

0805

青年同盟ト称スル朝鮮人団体ハ治安
 隊ヲ解散セウシムハ敬告官カ米軍側ニ密告
 セルモノナリト称シテ去ルニテ一日夜半敬告官ハ
 出所(ニケ併車)ヲ襲撃セシ同所ヲ破壊
 敬告官ハ暴行ヲ加フル等ノ行為ヲ為シ
 朝鮮人相互間ノ相剋摩擦ハ遂次激化シテリ

麗展要連絡班長

至急 24. 11. 00.

連 絡 班 長

24. 15. 55. (19)

山 崎

↑ 朝 参 電 四 一 三

ノ 意 味 不 明 ナリ

詳 細 ニ 通 知 了 度

博 多 連 絡 班 長

朝 参 電 勿 二 三

休 暇 軍 人 輸 送 件

0806

至急

一之〇〇

軍參謀長

一、現在釜山ニ於テ職務シアルニ于テ、勞務部隊ハ既
 ニ二週向ニ及ビアルヲ取會敷ニス。本月二十八日
 以前ニ交代セシナラシメ度



釜山組

釜山連絡部長

0807

普通

十一、四

一四四。

8/12/13

一組

杉奉参謀長

森電第一號 (其ニ以下一其ノ五)

京城

0808

一般民ニ対シ團體的暴行ヲ加ヘルカ公眾物ニ不法侵入
 或ハ正當ナル所有者ニ退去命令ヲスルカ其ノ他、不法行動
 實ヲ受テ或ハ目撃シタ時ニ速時警察當局ニ届出カカル
 不詳事ヲ未然ニ防止スベキテアル此、届出ハ通過中、米軍
 憲兵隊ノ車ヲ停止スルカ又ハ附近ノ警察署及派出所ニ
 行フベキデアアル

日本兵日本人ノ持有品目ノ制限ハ不詳所得及朝鮮
 資産ノ國外持有シテ防止スル為ニシテ一般兵及日本人ヨリ
 其ノ私有物又ハ貴重品ヲ
 略奪セント從來意圖スルモノ非ズ各人ハ時計一箇萬年筆
 一本紐ニコレ私有小物品ニ一ロコレヲホガスルモ可ナリ

一般引揚が者ハ年令ヲ問ハズ各人一千回迄持テル事ヲ許可
通帳ハ流通證券ニシテ其ノ所持者ニ受領證券上之ヲ
取上ルモノトス

0809

職域毎ニ引揚が者ノ名簿提出方ヨリテ居ルノハ統制アル
團體行動ヲ取上ラセル爲ニ職域毎ニ引揚が者行ハセル事カ
便宜テアルト考ヘタカラテ職域引揚が者優先的ニ取扱フ
言フ意味デナイ、引揚が者何處迄モ職域毎ニ取上ラレテ
行フカ團體的行動ヲ上ラセルト言フ意味カラ地域ニヨリ引揚が
者モ出来バ地域毎ニ纏リテ一團トシテ引揚カル様ニシタイト
思フテモ可ル

職域地域両方ニ名簿ヲ提出スル様ナ不心得者ハ案内所
提出サレタ名簿ヲ詳細ニ調査スル事ニシテイルカラ直ニ判明スル
アル萬一コシナ人ハ職域カラモ地域カラモ名前ヲ削除スルハ算ナリ

1 2 |

日本人、登録簿式ハ各警察署ニ備ヘ付テイルカラ

日本人、家長、所帯主ハ此ノ簿式ヨリ各欄ニ該當事項ヲ
記入報告セネバナラス

登録簿ノ改変ハ此ノ新ニイ登録簿式ヨリ取扱ハレ日本人ハ

シテ各地警察署ニ豫メ報告セズニ住居ノ移動ヲ許サレナイ
然シテ日本人、家長ヨリ〇料以上ノ旅行ヲシク人ハ各地

警察署署ニ備ヘ付テアル旅行許可願ニ二枚ヲ旅行台發

四時間前ニ署長ノ許可ヲ受テネバナラス

之ハ何者ヲ問フニ〇月三〇日午後一三時迄ニ登録セネバナラス

終

0810

至急

24. 11. 50.

24. 15. 00.

(14)

一紙

軍 兵 謀 長

京 城

ノ電業一九四〇年

休暇軍人及家族列車輸送ハ京城ヨリノミ

実施シアル如キモ各地方ヨリモ実施シ得レバ

船腹ヲ利用シ得ベシト想料ス

明年五月以後毎日京城ヨリ約五〇〇名ノ予

定ニ付念爲 尚京城ニテハ本日ヨリ休暇軍

人ハ一〇〇名六才以上ノ家族ニ〇名五才以下幼見

無任員トシテ切符ヲ交付シテリ

昨日約二〇〇名ノ輸送ヲ実施シタルニ休暇軍

人及五才以下幼見ハ無任員トシテ家族ニ対シテハ

0811

所定ノ材料金ヲ取りタリ、
 然レ斷給ノ如ク自來ノ合口ザル等リ、爲約九
 〇〇〇圓ノ款損ヲ生ジ當連絡部ニ於テ買入擔
 之(直)キタリ、
 各地ノ輸送ニ於テモト昔同理ノ現象ヲ操スベク
 矢方ナク遊

0812

生

至急

24日18時15分

軍兵隊長

釜山

24日18時

各地引揚邦人集結状況至急承り度
 引揚輸送ノ為ニ旅行証明書ヲ要ス
 又乗車ニ際シ軍協力スルニキ各連絡班ニ
 伝ヘラシタス

釜山
 釜山連絡班

0813

至急

十一日

一八四。

29

釜山 證

軍參謀長

一十月二十日乗船者左如し
 間宮丸一二五名 會津丸一〇三名 萬全丸一八名
 田村丸一七名 大西丸一九名 計三八名
 釜山帶留者無ク乗取員日大量不足
 何レモ博多向

終
142

0814

情

並日通

十一月二十四

軍參謀長

一三三。

万

一

魚

京城

不電第ニ口號

是日古話會長他ニ名三日以來鐘路警察署ニ拘禁セラレタル也

モリコウが救済ニ盡力セリ昨夜解放セラレタルモ本日九時半ニ

鐘路署ニ出頭セリ日本人古話會が何等カノ策謀ヲナスが如

キハコシヤケウ模樣ト古話會追出シノ遠大ナル謀略ニ

依ルモノト想像セラル古話會モ引込ミ思案ヲスル事

ナク積極的ニ關係方面ト連絡レ善知スル様指道中

ナリ

終

0815

至急 十一時

一八三〇

30 一組

軍參謀長

井邑

菱朝電第一三號

本日一五時二十分光州飛行場集積。安曇及軍需品、

引継ぎ了り

明三日九時より光州地域集積中。兵隊等ヲ接收、

予定ナリ

飛行場集積所ノ警備ハ本日一六時異常ナク

米軍ハ交際日

當地警備隊ハ光州ヲ直路釜山輸送スル也

手配中ナリ

終

0816

至急 十三日

九。

一組

軍参謀長

鹿水

麗水要電第百四號

當部ニ丹應百セル陸軍總長南部フシオ、尊兵米田保、三尊兵木ウライニテアキ

三名ハ全南コウマウニ請願休暇實施中、十月十日在留邦人ト共ニコウコウ

青年団ノ為拘禁セラレアリシガ接歩結果十月十日當南部曹長ノミ

連絡、厚来部スルニトテ許レレ當地ハ再應邦人、引揚ガ援助ヲ乞ヒ

来レリ、連絡班ハ米軍ニ援助ヲ再々来リ、本ノ之ガ放出ヲ計置ニアリ

尚同ノハ十月三日金山經由帰還スル如ク休暇ヲ許シラルモ種々ノ

事情ヨリ同日迄ニ金山到着ハ困難ナルニ付同人等ハ當連絡班ト

同時ニ帰還セラレ度行支障ナキヤ返電相成度

麗水要電連絡班長

0817

至急

十一月

〇六四〇

三二

一組

軍參謀長

天安

十月三日 天安發邦人引揚が列車ニ平澤—海軍
施設部 收容人員(邦人)約五百名ヲ增加セラレ度
尚配車數ハ二口輛トセラレ度

京城師管區參謀長

慶
置
ス
三
三

0818

情

普通

十二四

一七三〇

27

一組

軍參謀長

京城

ス電第ニ。一巻

總督府の米軍進駐前ニ施政的ニ設ケタル

事務本部ハ未ダ何等ノ權位ナキダンガイ

ニ過ヤナルニ関ラズ恰モ在辭邦人処理ハ彼等ノ任務

ナルカ如ク考ヘ何等ノ實行力無キニ関スズ吾話會ニ

対シテモ未ダコウシツ命令的態度ヲ以テスル等ハ

吾話會ニ於テモ反感ヲ抱キツツアルカ如シ小官ハ

0819

今後(用)事務本部)ヲ認ナズ旧總督府役人モ
 在話會終(在話會)ニ入ル能ハル立場ニ居ル者ヲ墮ク
 整齋タル在話會ノ權能發揮ニ努カレベキモトシテ
 之テイ京城在話會ガ現状ヲ以テシテハ全鮮在話會ハ
 指導ハ勿論京城在住邦人ノ在話スラ充分實施シ得ハル
 ヲ懼ル一方軍撤退豫期ニ反シ速ナル場合ヲ顧慮
 セバ在話會ノ專力強化ヲ急務ト考ヘ指導致スルヤニ付
 承知相成度

以

0820

輸

37

至急

二六号

二

一組

軍參謀長

永城

0820-2

大電第 一九八号
 休職軍人同家族、本二十四日出発人員左、如
 三才一列车一三〇名。發軍人四大二名大才以上ノ
 有賃者。三三三名無賃幼兒四〇名計三二七
 名才二列车一五〇名發軍人四五二名大才以上ノ
 有賃者一三六名無賃幼兒三七三名計三〇一
 名

一組

一

至急

十月四

一六五

二

一

組

軍參謀長

京城

又電第九七號

岩參電第四九一號見夕

休暇者ニテ本島(清州島)ニ帰還セラル者ハ家族ハ

京城ヨリ内地ニ還送ス但シ傳達不能ノ者ハ一報

應官家族ト同時トス尚清州島ヨリ半島ニ休暇シタル

者中書部ニ於テ掌握シ得ル者ノミハ書部ニ於テ

処理スベキモ甚ク他ノ地ニ歸者シタル者ニ対シテハ果シテ

之ヲ掌握シ得ルヤ又其ノ件ヲ傳達シ得ルヤ

甚ク疑問トスル所ナリ此ノ點ニ関シテハ京城以外

關係箇所ニ於テ処理セラル様傳ヘラレ度

0821

通
電
光

清
州
大
回

0822

作

引

生

普通

24日 18時15分

24日 19時05分

第一組

25

軍參謀長

裡屋

一六〇師連電茅一七號

一〇月二三日 歩四六三連絡班ト在テウコノ米軍政当局
京成(コノ)ニケウイト會目談ニ於ケル米側要求
左ノ如シ

一、米軍進駐迄 乘船地區警戒備、為我軍、
駐屯ヲ望ム

二、邦人引揚ノ際ニ家族ニ付五〇円ノ資金持行
ヲ認メ他ハ悉收ス 持行荷物ハ一人一個トシ

0823

収容ハ着変ハ品ニ限ル

三、右ノ該財産ハ朝鮮ニ放去要求ス

既ニ太田ニ引揚上ル邦人ニ対シテ太田ニ於テ

同様ノ取扱ヲテス

又日本在留朝鮮人ノ日本引揚ニ際シテモ同様ノ

扱置ヲテスヒ日嚴命ヨリ

又ゼンキヨウキンノ施行ヲ受ケタル者既ニ五家後ナリ

若シ不法ナラバ至急上陸置セラレタシ

終

0824